

Sustainable Report No.130

チョコレートから考える フェアトレード

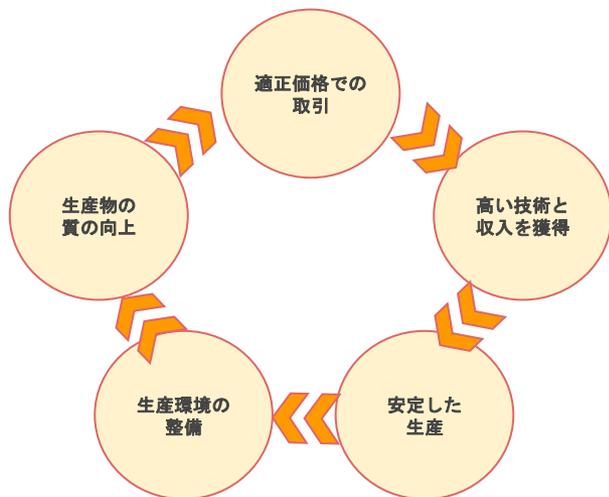


Satisfactory

■ フェアトレードで生産者に豊かな暮らしを

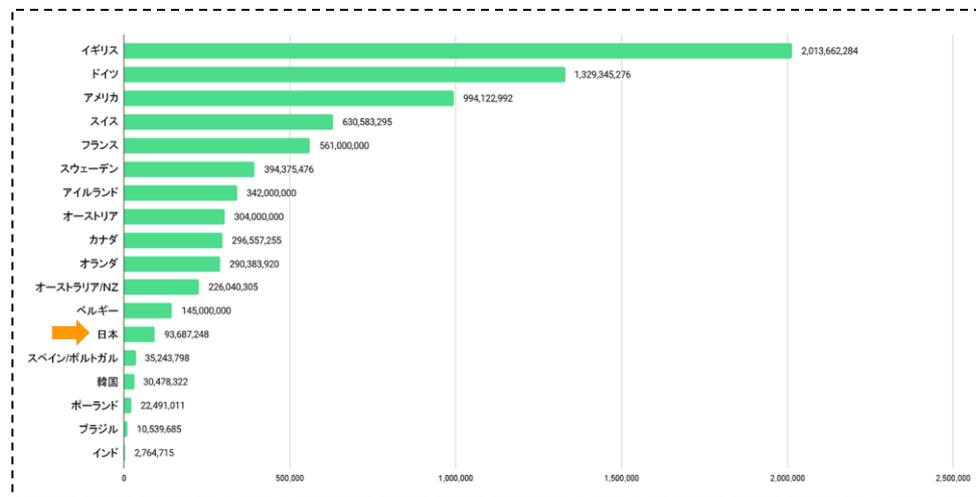
- **開発途上国**などでは生産者に正当な賃金が払われなかったり、子どもが労働を強いられるなどの問題が起きている。
- **環境に配慮した消費行動は増加傾向**にあるが、企業側は品質、価格、ブランドを重視した商品が消費者ニーズの全てと誤解しているのではないか。
- 消費者は企業が社会課題に配慮した取り組みを知る機会を逃している。企業側は社会課題に配慮した取り組みを**消費者に共感してもらう機会を逃している**。

■ フェアトレードとは？



図表：筆者作成

■ フェアトレードの国別売上額 (2017、単位：ユーロ)



出典：Fairtrade Internationalのデータをもとに筆者作成

消費者を動かすために地域社会ができることは

■ フェアトレード運動の広がり

- **フェアトレードタウン**は2000年にイギリスで誕生して以来、世界で2,000超の自治体が認定されている。
- 各国は、基本となる5基準だけでなく、自分たちに適した独自基準をフレキシブルに設けることができる。それは単発的な行動目標ではなく、**長期的で地域に根付かせるためのもの**となっている。
- 世界各地でのフェアトレードタウン運動も相まって、年々フェアトレード商品が広まっているが、**品目の偏りも多く見られる。**

■ 主な7品目の販売比率（従来型／オーガニック、2020推計）

Estimated volume of the seven major products sold by Fairtrade producers in 2020

PRODUCT	VOLUME	UNIT ¹	CONVENTIONAL	ORGANIC	FAIRTRADE PREMIUM EARNED
 Bananas	738,874	MT	37%	63%	€35.84 million
 Cocoa (Cocoa bean)	175,412	MT	78%	22%	€37.09 million
 Coffee (Green bean)	226,338	MT	34%	66%	€86.31 million
 Cotton (Cotton lint)	11,759	MT	44%	56%	€1.66 million
 Flowers and Plants	943,859	1,000 items	100%		€7.25 million
 Sugar (Cane sugar)	120,230	MT	72%	28%	€6.81 million
 Tea (<i>Camellia sinensis</i>)	8,341	MT	60%	40%	€4.40 million

出典：
Fairtrade International

フェアトレードタウンとは？

市民、行政、企業、小売店、学校など街全体でフェアトレードを応援する町や地域のこと。2000年にイギリスのガースタングという町で発祥し、現在2,000を超える自治体が認定されている。各国の認定団体によって基準が設けられている。基準の中にはスーパーやカフェ、レストランなどがフェアトレード製品を提供することや、企業や学校もフェアトレードを賛同すること、地域市民と協力して普及イベント等を企画・実行するが設けられている。地域社会全体で推進できるような狙いが定められている。

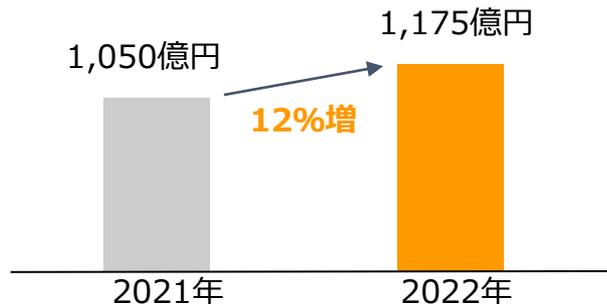
偏りを見せる力カオ、日本の市場から見つめ直す

■ バレンタインから考えるフェアトレード

- 日本でチョコレートといえばバレンタインだが、生産地やショコラティエの過去の経歴や受賞歴など、**他社との競争を意識した**商品紹介をすることが多くなっている。
- 原料生産者の想いと原料選びにおけるショコラティエのこだわりが通じ合っ作られた商品が、**消費者の共感を得る**状態が理想
- チョコレートができるまでに企業が当たり前に行っている生産地選びのこだわりや**生産者とのつながり**を**ストーリーとして消費者に届ける**。

■ 日本のバレンタインの市場規模

2022年のバレンタイン期間における市場規模は1,175億円と言われている。これは前年比の12%増の数字である。



出典：一般社団法人日本記念日協会 記念日文化研究所

■ バレンタイン催事の賑わい



写真：筆者撮影（2022年2月7日 大丸東京店にて）

言葉だけで終わらない、心をこめたフェアトレードを

■ 参照・引用資料

- フェアトレードジャパン, 公式サイト (<https://www.fairtrade-jp.org/>)
- Fairtrade International, 公式サイト (<https://www.fairtrade.net/>)
- 一般社団法人日本記念日協会 記念日文化研究所, 「2022年のバレンタインデーの推計市場規模は前年比約12%増の約1175億円」, 2022年2月14日 (<https://www.kinenbilabo.jp/?p=906>)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先： info@sfinter.com



株式会社サティスファクトリーは、SDGsに係る人材教育プログラム『**KIZUNA ESD**』を企業に提供しております。全ての従業員によるサステナブルレポート作成やSDGs映画上映会の実施など、各種運用の導入と内製化を支援いたします。

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社サティスファクトリーに帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

—— サステナブルレポートとは？ ——

サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマをとりあげ、サティスファクトリー社員が調査報告書を作成・発信しています。



全従業員で
毎週更新中